

利用者様が主役

焼いも & BBQがありました！



～コロナ禍で思うこと～
 第3波到来で11月中旬から宮崎県内でも感染者が増加してきています。一部解除していた面会も再び制限をかけ、スタッフの行動についても再度制限を掛ける事となりました。一部では怖がることないとの意見もあるが、ワクチンが無い事と高齢者に感染した場合の重症化率が非常に高くなる点では、当社としても十分に注意していきます。しかし、入居されている利用者様にとっては、「外出できない」「ご家族に会えない」ことで、ストレスが高まっているのも事実。できる限り、施設内でのレクリエーションであったり、ライン電話によるリモート面会で少しでも不安を軽減できるよう努めているところです。
 外来者は必要最低限にとどめていますが、訪問診療や業者等少なからず出入りはある状況です。いつ感染者が出てもおかしくありません。感染者が出た場合は、冷静に対応し、しっかりと情報公開をしていきますので宜しくお願い致します。
 一日でも早く、通常の日々に戻れるよう、私たち一人ひとりが感染予防、行動制限を心掛けていきましょう。
 令和2年12月1日 有限会社 聖 代表取締役 池田 豪

社是
「利他の心」
 ～ 利用者様の幸福、
 そして全従業員の幸福を
 追求する ～

OODA(ウーダグループ)を実践することでプロ意識を高め、常識にとられない変化に強い組織を創り上げよう！！

ひじりゲームイン！！

2020年 12月号

家族懇談会の意義とは

今年は、毎年行われていた家族懇談会を中止することになりました。新型コロナの影響を感じられずにはられません。それでも、アンケートだけは実施させていただきました。ご協力ありがとうございました。また、まだの方はぜひご協力を宜しくおねがいします。

なので、アンケートの結果に関してはもう少し時間をいただきたいと思います。

さて、家族懇談会の意義とは、施設の運営方針や現在の状況等を知っていただき、安心感を持っていただくこと。また、家族同士の繋がりができればとも思っていました。

また、家族懇談会でお聞きする、ご本人のエピソードは家族と本人をつなぐピースとして一入居者としてではなく、あの方の父であり母であるという家族としての側面が介護にもよい影響を与えてくれました。

新型コロナの影響は生活様式を変えてしまいましたが、試行錯誤を行いながら、ご本人を中心にご家族・有限会社聖と、よりよい関係性が築けるよう対応していきたいと思っています。



有限会社 聖

住宅型有料老人ホーム ケアタウン飛鳥
 住宅型有料老人ホーム ケアホームさくら荘
 デイサービス陽だまり (通所介護)
 訪問看護ステーション翔 (訪問看護)
 ケアサポートセンターひじり (居宅介護)
 ケアセンターさくら (訪問介護)



【ケアセンターさくら便り】

宮崎でのコロナ感染者が毎日のように確認されており再々の面会制限をさせていただいています。ご家族、担当ケアマネージャーの皆様にはご理解とご協力をいただき感謝しております。
 学校、施設、病院・・・医療、福祉関係者のみならず家族や子供たちも感染の危機にさらされています。
 もしものときの対策は職場だけでなくご家庭でも話し合っておくことが大切だと思います。

とにかく明るい飛鳥！！

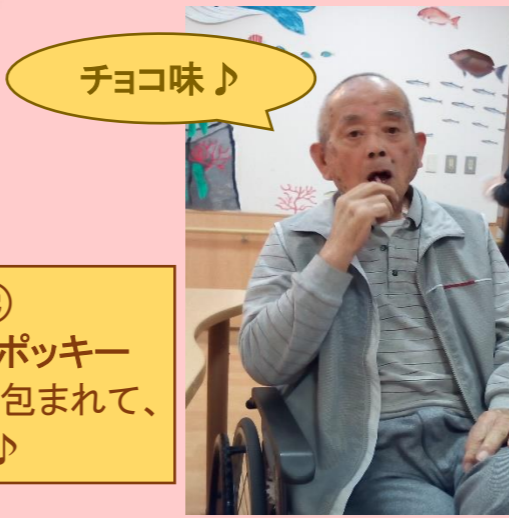


たくさん食べます♪



この味おいしわ♪

いろんな味があるわ～



チョコ味♪

11月11日がポッキーの日でした😊
利用者様とスタッフで、いろいろなポッキーをたくさん食べました。甘い匂いに包まれて、楽しいおやつの時間になりました♪

【訪問看護ステーション翔からのお知らせ】
今年にはコロナの影響でオリンピックが延期になりました。楽しみにしていた方も多いのではないのでしょうか？今回はオリンピック病という病気です。みなさんは「オリンピック病」という病気を聞いたことがありますか？これはマイコプラズマ肺炎のことです。4年置きに、しかも夏季オリンピックの開催される年に流行したため、そのように呼ばれていました。マイコプラズマ肺炎とは発熱・倦怠感・頭痛などを主症状とする呼吸器感染症です。潜伏期間は1～4週間で発症すると発熱に続いて咳が出現し、解熱し回復したあとも乾いた咳が3～4週間続く場合があります。レントゲンでは他の肺炎と違って淡い影を示す場合がほとんどです。ここ数年はかつて言われていたオリンピックの年と周期しない場合もあり多くみられるようになりました。体調の変化がでやすいこの時期、体調をお大事に過ごしていきましょう。

元気ハツラツ！陽だまりンC！ ～ C=ケア、コミュニケーション、チャレンジ ～



お肉食べよう会



コロナ禍で、利用者様もストレスを感じておられるようです。様々な活動を通して、そのストレスを少しでも解消していただければ幸いです。

音楽レク！



壁画作成

【ケアサポートセンターひじりからの介護保険便り】
私はNHKの「鶴瓶の家族に乾杯」が好きで、録画に頼りつつ毎回見えています。今回調べたら、1995年に放送開始。現在はコロナ禍の影響で番組ロケができないため、「特別編」と題して、これまで訪れた各都道府県での出会いを再編成して放送されています。この特別編が始まってからは、家族と「あ、この当時は私達も〇〇だった」と語るようになり、脳トレーニングというか回想法になります。回想法は、なつかしい物や映像を見て思い出を語り合い、脳を活性化し情緒を安定させ、長く続けることで認知症の進行予防やうつ状態の改善につながる可能性があるといわれています。
利用者さんたちも私たちも、コロナ禍でできないことがたくさんありますが、その分タプリーある時間で、昔のことを思い出し、語り合いたいです。